

# 水辺のごみ見つけ！2019（全国水辺のごみ調査）の結果

=速報版=

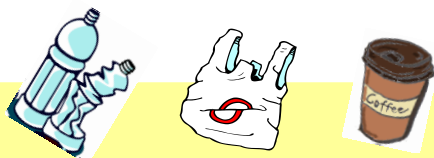


水辺にはたくさんのごみが散乱しています。海洋プラスチック汚染の対策のためにも、水辺に散乱するごみの状況を全国規模で把握することは大切です。本調査は4年目となり、多くの方々にご協力いただき、年々調査力所数が増えています。

ごみを調査することにより、水辺のごみへ目を向け、何でごみがあるのかを考え、周囲の環境への関心を高めました。

(調査期間: 2019年4~11月)

## ◆調査結果



- 飲料ペットボトル: **33,782** 個
- レジ袋: **15,008** 枚
- カップ型飲料容器: **2,087** 個

- ◆調査状況 ○参加人数 のべ **9,305** 人
- 調査件数 **468** 件
- 調査範囲計(水辺の長さ) **221.35**km

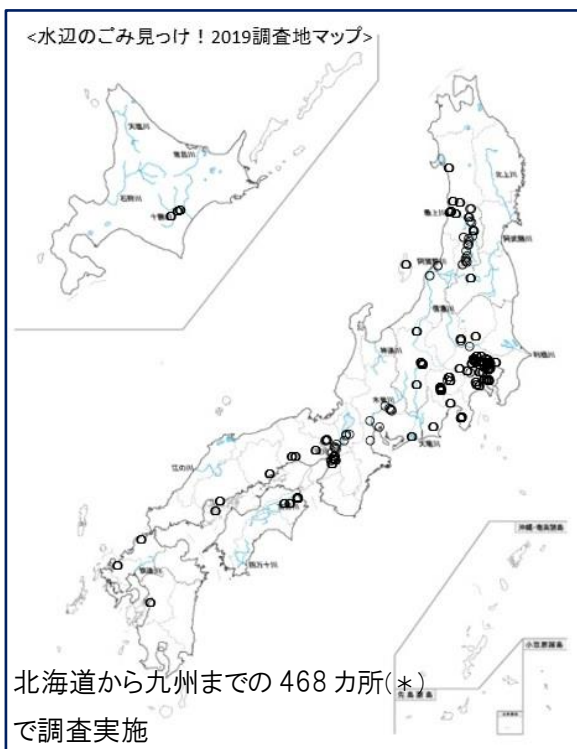
(調査地別内訳)	川	海	湖沼	合計
飲料ペットボトル(個)	31,890	371	1,521	33,782
レジ袋(枚)	12,636	709	1,663	15,008
カップ型飲料容器(個)	1,644	151	292	2,087
調査件数(件)*	447	9	12	468
調査範囲(Km)	191.68	2.47	27.2	221.35
参加人数(人)	7,895	707	703	9,305

\* 同じ地点でも調査時期が異なる場合は複数件としてカウント

○別途、参考値として、まちの調査も報告いただきました。  
[まち]の報告は、上記の表以外に計5カ所計、飲料ペットボトル66個、レジ袋11枚、カップ型飲料容器4個でした。

○川については、調査範囲の両岸/片岸を考慮(両岸の水辺距離は2倍)すると、調査した水辺の長さは、259.71kmになりました。

## ◆調査実施場所



## ◆川ごみの状況

河川、およびその調査地点によって、ごみが多い/少ないの差が大きく、非常に限られた水辺の調査結果ではありますが、調査した河川、のべ191.68kmでペットボトルが31,890本数えられました。

これより、

**河川約6mに1個のペットボトルが散乱**していることとなります。

レジ袋は約15mに1枚、カップ型飲料容器は120mに1個散乱。

※川岸を8分(約600m)歩いただけで、ペットボトル100個とレジ袋40枚が見つかる計算になります！(歩行速度は分速75mで算出)



4/17 琵琶湖 (滋賀県)

4/20 空堀川 (東京都)

4/28 谷田川 (大阪府)

5/30 鮎喰川 (徳島県)

9/29 最上川 (山形県)

本調査は、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けて実施しました。